

平成 27 年度

社会福祉法人共生福社会事業報告

【総括】

平成 15 年以降、国の障がい者制度を取り巻く環境は大きく変化し、障がい者の地域生活への扉が大きく開かれる一方で、障がい者サービスを提供する事業所においては多様化するニーズへの対応や障がいの重度化と高齢化という問題を抱え、地域社会における共生の実現に向けて日々、障害者支援に取り組んできました。

また、国際権利条約の締結にあたって平成 24 年 10 月に「障害者虐待防止法」、H28 年 4 月には新たに「障害者差別解消法」が施行され、合理的配慮の提供が制度化されました。

そのような中、当法人の平成 27 年度の取り組みとして、利用者のニーズや将来性等を考慮し、日中は生活介護事業、夜間については施設入所支援事業を事業主体としながら、地域の中で自立した生活を支援するためのグループホーム運営と地域の障がい者のニーズの把握に対応するため、指定一般相談支援事業（H24.4.1～）と指定特定・障害児相談支援事業（H24.4.1）にも取り組み、利用者の特性や個々のニーズに則した質の高い障害福祉サービス提供の推進を図ってまいりました。

以前よりお話しておりましたグループホームの増設や就労系の事業の開設は、今後の検討課題としておりましたが、平成 28 年 4 月に行われました障害者総合支援法の見直しにおいて、障がいの重い方への地域生活支援における報酬単価の増額改定があり、更に手厚いサービスの提供が可能と考えます。現行の施設入所支援の状況や地域の障がい者の地域生活における将来性を考えると重度の障害を抱える方のグループホーム開設も、今後は視野に入れ取り組んでいきたいと思えます。

また、事業所内においては、新たな制度や多様化するニーズへの対応と様々な福祉課題へ取り組むための人材育成と確保並びに職員の安定雇用のための処遇改善に継続して取り組んでおり、支援員の国家資格取得や資質向上へ向けた研修を行い、利用者の高齢化と重度化が進んでいく中、新たに 3 名の支援員が介護福祉士の資格を取得し、施設全体では 16 名が介護福祉士の有資格者となりました。また、将来的に安定した法人運営のための収入確保のため、新たに制度化された強度行動障害支援者養成研修にも支援員 1 名が参加し、資格を取得しました。今後は重度化算を申請する予定としております。

なお、平成 28 年度には社会福祉法が改正され、社会福祉法人にはガバナンスの強化、地域における公益的な取り組みの責務、財務規律の整理といった組織及び事業の再構築が求められるようになります。

今後も社会福祉法人共生福社会が地域における福祉サービスの主たる担い手としての責務を果たしていくためには、公益性を踏まえた法人経営や安定的な福祉サービスの提供と併せて、地域における福祉ニーズの把握に努め、積極的な地域貢献への取り組みが不可欠です。福祉の原点を見失わず、「愛南町でなくてはならない存在」となれるよう今後も職員一丸となって地域福祉の充実に向けて取り組んでいきたいと思えます。

以下に事業内容を取りまとめましたので、平成27年度の事業報告とさせていただきます。

現在のサービス利用状況ですが、男性利用者24名・女性利用者25名、合計49名の方が日中の生活介護事業と夜間の居住サービスとしての施設入所支援事業を利用されており、ショートステイサービス事業においても3名（4月から1名増）の利用者がおられます。

また、地域生活における共同生活援助事業のGHすばるでは4名の男性が利用されています（定員4名）。

全ての事業を合わせた利用者数は56名、その平均年齢は47.8歳と比較的若いですが、一方で60歳以上の利用者が、男性6名、女性10名、合わせて15名おられます。

開所から今年で17年目となりますが、年々平均年齢は上がり、今後、高齢化対策は施設をあげて取り組まなければいけない問題となっています。

また、高齢化にあわせ利用者の障害の重度化も進んでおり、平成24年度の障害程度区分の平均が4.8だったのに対し、今回の見直しによる障害者総合支援法における障害者支援区分の平均は5.2へと上がっています。これは、身体能力の低下等による車椅子使用の利用者の増大や胃ろう・痴呆など日常生活における介護や医療ケアの増大等を意味しており、これらの現状に対し、どう施設で対応し何をすべきか、課題を整理しながら今後の方向性について検討していく必要があると思います。

今後の課題として・・・

- ① 資格取得や研修等の実施と充実及び職員育成
- ② 施設整備
- ③ 新規事業の創設などが考えられます。

いちごの里は、平成10年に知的障害者入所更生施設としてスタートをきりました。そのため、身体的なケアを必要とする利用者は少数でしたが、加齢と重度化により、また障害者自立支援法の施行により、身体的介護を必要とする利用者や重度の障害を抱えた利用者が増えてきており、今後もそれは増えていくと思われます。

施設内においても、身体能力の低下による転倒事故や重大な誤嚥事故も発生しており、身体的介護に対するノウハウの習得と増大する医療的ケアへの対応が今後の課題となると考えます。そのため以下の具体的な取り組みと対応をしていく必要があると考えます。

- ・ 介護に対する技術の習得（嚥下と口腔管理・吸引、胃ろう研修などへの参加と資格取得の検討及び移動、移乗等の介護技術の向上）※高齢者施設での研修など
- ・ 強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践研修）などへの参加と資格取得
- ・ 生活介護における日中活動内容の見直し（作業的なものを減らし、リハビリや歩行訓練・ミュージックケア・レクリエーション・生活支援等を増やす）
- ・ 重度棟（1F）の増設や施設整備及びユニットケア等への移行の検討
- ・ リハビリ室、安静室の整備
- ・ 新たな職員の採用
- ・ 看護師増員の検討
- ・ 高齢化、重度化対応マニュアルの作成
- ・ GH増設・就労系事業の検討

[入所利用者]

平成27年3月末

年度当初利用者数		退所者数	入所者数	年度末利用者数
男	24(1)人	0(1)人	0人	24人
女	26(2)人	1人	0(1)人	25(3)人
合計	50(3)人	1(1)人	0(1)人	49(3)人

※ 入所利用者の他に、ロングのショートステイサービスを利用されている女性2名、平成27年4月から新たに男性1名が利用を開始。

※ ()内はロングショート利用者の人数。

[障害支援区分内訳]

前回判定(障害程度区分)

	男(人)	女(人)	合計(人)	割合
区分6	12	11	23	46%
区分5	6	11	17	34%
区分4	5	4	9	18%
区分3	1	0	1	2%
区分2	0	0	0	0%
区分1	0	0	0	0%
合計	24	26	50	
平均	5.208	5.269	5.24	

更新後(障害支援区分)

	男(人)	女(人)	合計(人)	割合
区分6	12	11	23	47%
区分5	7	10	17	35%
区分4	4	4	8	16%
区分3	1	0	1	2%
区分2	0	0	0	0%
区分1	0	0	0	0%
合計	24	25	49	
平均	5.250	5.280	5.26	

[平成27年度事業実施状況]

平成27年いちごの里行事実績

月	日	曜日	行 事	内 容
4	2	木	花見遠足(レクリエーション)	花見遠足
	7	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	9	木	レクリエーション	カラオケ
	16	木	全体集会	行事予定の説明、利用者からの要望や質問への対応
	16	木	レクリエーション	
	16	金	全園作業	園内清掃
	21	火	運動会総練習	運動会準備
	23	木	いちごの里運動会	
	24	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	30	木	レクリエーション	ミュージックケア
			個別支援策定会議	個別支援計画の策定
5	7	木	レクリエーション	ソフトボール・スポーツ大会の練習・歩行訓練・カラオケ
	9	土	南予福祉施設会ソフトボール大会	南予施設会のソフトボール大会に希望者が参加
	12	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	14	木	レクリエーション	スポーツ大会の練習・歩行訓練・カラオケ
	15	木	全体集会	行事予定の説明、利用者からの要望や質問への対応
	21	木	レクリエーション	スポーツ大会の練習・歩行訓練・カラオケ
	22	金	職員会	
	22	金	全園作業	園内清掃
	24	土	第9回愛媛県障害者スポーツ大会	全国大会の予選を兼ねた愛媛県の陸上大会に18名が参加
	26	火	南福会職員研修会	バレーボール審判講習・当番施設として開催
27	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理	
28	木	レクリエーション	カラオケ・歩行訓練・レクバレーボール	
			ツールド愛南	職員8名がボランティアでスタッフとして参加
6	4	木	レクリエーション	バレーボール練習・歩行訓練・カラオケ
	9	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	11	木	レクリエーション	バレーボール・ソフトボール練習・歩行訓練・カラオケ
	13	土	南予福祉会レクバレー大会	鬼北総合体育館にて当番施設として大会運営・チーム参加
	17	木	ソフトボール県予選	希望者が参加
	18	木	レクリエーション	
	19	金	全園作業	園内清掃
	20	金	職員会	
	23	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	25	木	一日外出レクリエーション	国民宿舎やしにて、スポーツ大会の慰労会
			内科検診	嘱託医による訪問診療
7	2	木	レクリエーション	七夕飾りづくり・赤十字奉仕団6名ボランティア参加
	8	水	ミュージック・ケア	愛南オレンジの会見学受入
	10	木	レクリエーション	
	16	木	全体集会	行事予定の説明、利用者からの要望や質問への対応
	16	木	レクリエーション	カラオケ
	18	土	輪抜け祭り	婦人会の協力で夜間の地域祭りに30名が参加
	21	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	22	水	生活支援	
	23	木	レクリエーション	
	23	水	健康診断	
	24	木	全園作業	園内清掃
	24	木	職員会	
28	火	海洋実習	B&G海洋センターの協力によりプールでの活動	

8	4	火	御荘病院夏祭り	勤務終了後、職員8名がボランティアとして参加
	6	木	園内バルサン消毒(1日外出)	
	11	火	一本松荘納涼祭	夜間に利用者20名が参加
	11	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	13	水	畳干し	
	14	木	畳干し	
	20	木	全体集会	行事予定の説明、利用者からの要望や質問への対応
	20	木	レクリエーション(1日外出)	ぶどう狩りに12名参加
	21	金	全園作業	園内清掃
	21	金	職員会	
	25	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	27	木	レクリエーション	いちご祭準備
9	2	木	第2回福祉協会職員研修会	当番施設として松山メルパルクにて開催
	3	金	同上	職員10名スタッフとして参加・研修にも参加
	8	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	10	木	レクリエーション(1日外出)	重度利用者16名松野町へドライブ
	17	木	レクリエーション	いちご祭準備
	17	木	歯科検診	
	18	金	職員会	
	25	木	レクリエーション	いちご祭準備
	28	日	いちご祭	地域交流事業
			個別支援策定会議	個別支援計画の策定
10	1	木	レクリエーション	いちご祭練習・準備
	8	木	レクリエーション	いちご祭りハーサル・準備
	11	日	いちご祭	
	15	木	レクリエーション	
	17	土	愛南フェスタ	一本松開発センターにて開催・施設長他2名職員参加
	17	土	保護者会家族旅行(高知)	第1班
	20	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	22	木	保護者会家族旅行(高知)	第2班
	23	金	全園作業	園内清掃
	23	金	職員会	
	24	土	南福会福祉祭り	
27	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理	
11	5	木	レクリエーション	
	9	月	篠山小中学校体験学習	ミュージック・ケア
	11	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	12	木	レクリエーション(1日外出)	午後から紅葉狩りに大月町へ外出
	18	火	健康診断	
	19	木	レクリエーション	
	20	金	全園作業・職員会	園内清掃
	24	火	調理実習	
26	木	レクリエーション	利用者10名カラオケに1日外出	

12	1	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	3	木	レクリエーション	
	10	木	レクリエーション	
	14	木	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	16	火	県指導監査	
	17	水	餅つき(レク)	婦人会がボランティアとして参加
	17	水	企画委員会	
	18	金	全園作業・職員会	園内清掃
	19	土	施設内販売	
	24	木	忘年会(レク)	赤十字奉仕団がボランティアとして参加
	25	金	大掃除	園内大掃除
	31	火	大晦日	消灯時間の延長・年越しそばの提供
1	1	金	元旦	
	2	土	初詣	一本松大社へのお参り
	7	木	新年会(レク)	行事食の提供
	13	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	15	木	レクリエーション	
	22	木	レクリエーション	カラオケ・歩行訓練
	23	金	全園作業	園内清掃
	23	金	職員会	
	27	火	調理実習	
	29	木	レクリエーション	節分準備・カラオケ
2	3	水	節分	豆まき
	4	木	レクリエーション	ミュージック・ケア
	9	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	17	木	レクリエーション	ミュージック・ケア
	20	金	全園作業	園内清掃
	20	金	職員会	
	24	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	26	木	レクリエーション	
3	3	木	レクリエーション	けだまよしおミニライブ
	8	火	調理実習	一本松開発センター調理室にて昼食調理
	18	金	職員会	
	24	木	レクリエーション(1日外出)	国民宿舎椰子にて食事会
		※	10日よりインフルエンザ感染のため対応	
			全体行事を中止した	

※ 調理実習（毎週火曜日）、レクリエーション（毎週木曜日）、施設内販売（Yショップ来園、毎週土曜日）、買物訓練（月1回）、全園作業（月1回）、生活支援（毎週水曜日）

[会議等の開催状況]

1. 理事会

開催日	内容
5月27日	議案第1号 平成26年度補正予算（第3次）について 議案第2号 平成26年度 事業報告について 議案第3号 平成26年度 決算報告について 議案第4号 平成27年度第1次補正予算について 議案第5号 就業規則の一部変更について 議案第6号 その他
11月24日	議案第1号 平成27年度前期決算報告について 議案第2号 その他
12月10日	議案第1号 理事長の選任について 議案第2号 職務代理人の指名について 議案第3号 施設長の任免について 議案第4号 その他について
3月24日	議案第1号 平成28年度事業計画（案）について 議案第2号 平成28年度 収支予算（案）について 議案第3号 その他について

2. 評議員会

開催日	内容
5月27日	議案第1号 平成26年度補正予算（第3次）について 議案第2号 平成26年度 事業報告について 議案第3号 平成26年度 決算報告について 議案第4号 平成27年度第1次補正予算について 議案第5号 就業規則の一部変更について 議案第6号 その他
11月24日	議案第1号 平成27年度前期決算報告について 議案第2号 任期満了に伴う理事の選任について 議案第3号 任期満了に伴う監事の選任について 議案第4号 その他
12月10日	議案第1号 施設長の任免について 議案第2号 その他について
3月24日	議案第1号 平成28年度事業計画（案）について 議案第2号 平成28年度 収支予算（案）について 議案第3号 その他について

3. 財産取得等

機械装置（浴室ボイラー、）

器具及び備品（浴室介護チェア、2F非常口窓開閉センサー、配膳車、LPガスメーター一式、冷蔵庫）

[その他]

- ・ ショートステイサービス
男子利用者 1 名
女子利用者 3 名
- ・ 委託作業 (園内)
男子利用者 4 名 (河野園芸・ネギ)
女子利用者 1 名 (河野園芸・ネギ)